

後世に名を残すのは あなたかもしない

熊本大学発生医学研究所では、後の研究者になるかもしれない学生さんたちに、発生学と医学に対する関心を持つてもらうよう、例年、イベントやセミナーを実施しております。物事に対して興味や疑問を多く持つ若い世代の皆さん「なぜ?」「何?」を引出し、発生研に入ってもらいたい。そして、参加者の中の誰かが、ひょっとしたら偉大な研究者になるかもしれない。そんな思いを込めて、積極的に活動しております。発生研でぜひ一緒に研究してみませんか?

次世代の育成!



八代中学の生徒さんが研究所を見学! 2016年10月

発生研大学院修了者の今。

修士(博士前期)課程修了者の進路

国公私立大学・研究所、国公私立病院・薬局、官公庁、博士(博士後期)課程進学、アステラス製薬(株)、シェリング・プラウ(株)【現MSD(株)】、(株)アステム、祐徳薬品工業(株)、東京CRO(株)【現日揮ファーマサービス(株)】、(株)新日本科学、(株)大塚製薬工場、(株)オフテクス、キリンファーマ(株)【現協和発酵キリン(株)】、クオール(株)、ライオン(株)、日本調剤(株)、トモニティ(株)【現(株)ファーマみらい】、川澄化学工業(株)、日本メジフィジックス(株)、三菱化成メディエンス(株)【現(株)LSIメディエンス】、サイトサポート・インスティテュート(株)、中外製薬(株)、(株)ケー・エー・シー、システムセルサイエンス(株)、アドバンテック(株)、(株)ハイテック、山下医科機会(株)、(株)リプロセル、ドギーマンハヤシ(株)、南日本ハム(株)、日立電子サービス(株)【現(株)日立システムズ】、WDB(株)

博士(博士後期)課程修了者の進路

国公私立大学、国公私立病院、官公庁、留学、産業技術総合研究所、実験動物中央研究所、武田薬品工業(株)、アーク・リソース(株)、イーピーエス(株)、サー モフィッシャーサイエンティフィック(株)、セルジェンテック(株)、旭硝子(株)

PROCESS

INSTITUTE OF MOLECULAR EMBRYOLOGY AND GENETICS

Vol.
2

日本でたった一つの 発生医学の研究

? から始まる
成功へのプロセス。

日本で唯一の発生医学の研究所「発生研」では、
生命の謎を追求し、iPS細胞や臓器再生など、
最先端の研究を行っています。

日本でたった一つの 発生医学の研究所

新たに開設した分野の発展に向けて

染色体制御分野は、染色体のメカニズムを究明する新しい分野で、2016年9月に開設しました。国内でもまだ先行研究の少ない分野で、未発展な部分が多いですが、そのぶん研究テーマは沢山転がっており、可能性や発展性が大いに期待できるユニークな分野です。そのため当分野は、出身学部やこれまでの研究バックグラウンドを問わず、様々な方を歓迎します。各々の個性や知識を用いて、多角的に話を広げられる、バラエティ豊かな研究室になることを願っています。また、海外との繋がりも積極的で、留学等のサポートも全面的に行います。研究と同時に人を自由に成長させてこそこの研究室。参加していただく方が当分野を経て様々な場面で活躍してもらうため、環境づくりを整える事が重要だと考えます。



染色体制御分野 石黒 啓一郎 独立准教授

INSTITUTE OF MOLECULAR EMBRYOLOGY AND GENETICS

PROCESS

大学4年制学部・学科卒業生

医・薬・理・工・農学部等様々な学部の卒業生

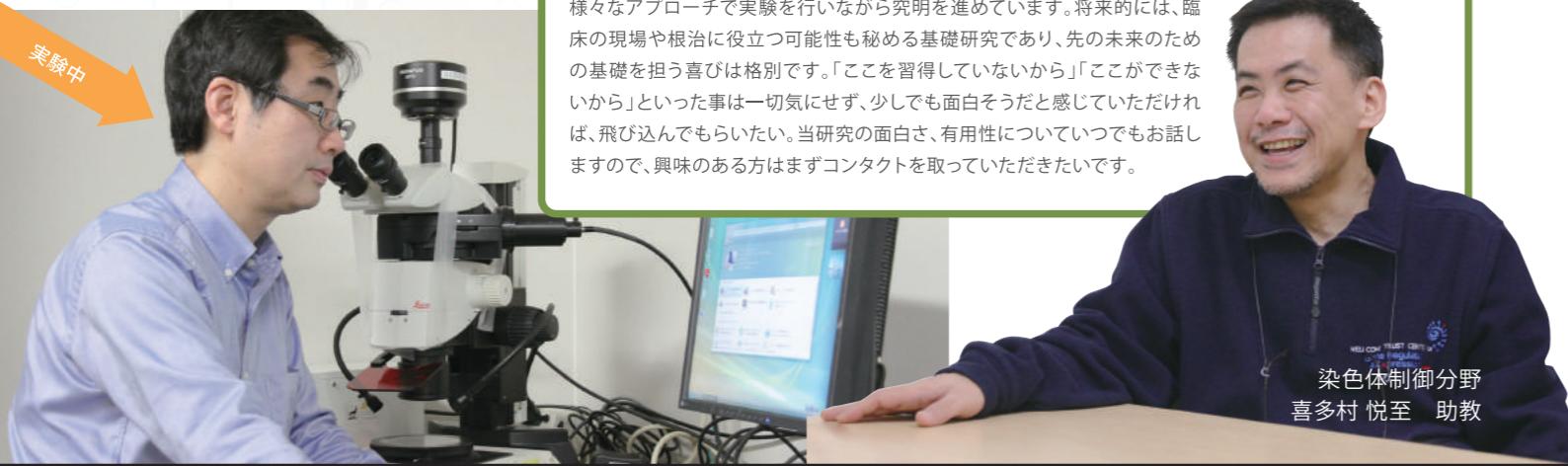
社会人

学部を卒業して、社会人となった方

分野紹介

発生制御部門 染色体制御分野 *Chromosome Biology*

実験中



専門知識や経験だけではない!
研究は興味から始まる。

不妊や潜在的な病において、根本的な理由はどこにあるのか。染色体レベルにおいて機能のメカニズムはまだ不明確な侧面があります。当分野では、様々なアプローチで実験を行いながら究明を進めています。将来的には、臨床の現場や根治に役立つ可能性も秘める基礎研究であり、先の未来のための基礎を担う喜びは格別です。「ここを習得していないから」「ここができるから」といった事は一切気にせず、少しでも面白そうだと感じていただければ、飛び込んでもらいたい。当研究の面白さ、有用性についていつでもお話ししますので、興味のある方はまずコンタクトを取っていただきたいです。

染色体制御分野
喜多村 悅至 助教

院生紹介

幹細胞部門 多能性幹細胞分野 *Pluripotent Stem Cell Biology*

数値やデータを扱うからこそ
アナログな感覚を大事に。

経済学部出身の私は、もともと企業のシステム構築などコンピュータを使った仕事をしていました。現在はそのスキルを生かし実験データの解析をメインとして発生研での研究活動を行っています。実験対象やデータは常に“生きもの”で、想定通りの綺麗な結果が出る事は少ないです。判断のつきづらい事象や微妙な差異が出ることも多い。最終的には人間の解釈、つまりアナログな感覚が大事なんです。そのためにも、先入観を捨て中立な立場でなければいけません。時には方法を再検討し、解析を繰り返す。人の感性と試行錯誤の積み重ねが、発展につながると信じています。



研究室の1週間 1 week of researchers

mon	研究の始まり 気持ちを切り替え、パワー全開で研究活動に取り組みます。
tue	プログラミング ラボ内で、各自の研究状況を報告・共有します。
wed	セミナー 数ある中から、興味のあるセミナーに参加します。
thu	情報交換セミナー 他ラボとの情報交換を定期的に行います。他のラボが何をしているかがわかり、面白いです。
fri	研究に没頭 日々、自分の研究に集中します。私の場合、画面とならめっこです。
sat	休日でも時には研究 やり残したことなどは各自時間を作って取り組みます。
sun	できるだけ リフレッシュして、心身を整える!



ラボメンバーとの
ディスカッションも
活発にしています

国内外の大学

世界へ羽ばたけ!

知識を磨き、興味の対象を
とことん極めたら、教育研究機関
のみならず、産業界・行政機関、
そして九州から海の向こうにも
広がっています。



国内外 研究 機関

地震についてご報告

2016年の熊本地震において、発生医学研究所は建物から実験機器に至るまで甚大な被害を受けました。国および皆様からのご支援のおかげで損傷が大きかった実験機器が戻ってきました。現在も各所で修復工事を行っていますが、着実に復旧が進んでいます。発生研を国内外からご支援いただいているすべての皆様に感謝申し上げます。



※1 博士課程教育リーディングプログラムHIGOプログラム

医学教育部と薬学教育部にまたがる教育プログラムで、社会文化科学研究科や行政・産業界の協力のもと、高度の専門的知識をもち、産官学で活躍する文理融合型でグローバルな健康生命科学のリーダーを育成します。ほぼすべての科目が英語で開講されます。

※2 発生・再生医学研究者育成コース

医学教育部博士課程には、発生・再生医学に関する学際的な諸領域を包括的に理解して、将来の発生・再生医療を実践する上で解決すべき諸問題に挑む先導的な研究者および医師を育成することを目的として、「発生・再生医学研究者育成コース」が設置されています。コース独自の授業科目はすべて英語で開講されます。

※3 柴三郎プログラム

本学医学部医学科の学部生が、学部のうちに大学院の単位を取得できる柴三郎コース、卒後臨床研修を受けながら同時に医学教育部博士課程で大学院生として研究ができる柴三郎コースがあります。女性の基礎研究医の育成を促進するため、女性柴三郎コースも設置しています。奨学金等の支援を受けることができます。